

○議会活動に関する質問・意見

☆会派としての活動、市民に会派がみえるような場を設けてほしい。

(回答) 会派は、市の政策に対する予算や決算等で出された議案に対して、どのような態度をとるかというところで態度が明らかになる。討論等の内容もそうである。また、会派の独自の活動やその政策等を、公開の場で、市民との対話を図ることで市の発展に寄与できると考えている。

☆昨年の政務調査費がどのように政策に反映されたのか明らかにしてほしい。

(回答) 議会は使途について明確にしていきたい。

☆本市の議員定数32人という数字はどうか、削減を考えてほしい。

(回答) 議員の定数は、平成10年に34名から2名減らして32名に改正した。

定数は、人口・面積、財政力、事業課題といった多面的な視点を考慮して定めるべきであり、議会の備えるべき機能を確保することを基本とし、市政の現状と課題、将来の予測と展望等を十分考慮して行うことが必要である。以前は上限だけ決まっていたが、今は上限撤廃になり、市町の状況に応じて定数が決められている。今後、議会の中で議論していく必要があると考える。

☆災害時のインフラ復興復旧に関しては、どこの委員会が所管するのか。

(回答) 防災危機管理や災害時の対応全般は総務委員会が、個別の橋や道路の修復については、産業建設委員会が所管する。

☆各議員の議案に対する賛否を、議会だよりに掲載すべきと思うがいかがか。

(回答) 第176号の議会だよりから各議員の議案賛否や討論の掲載を行っている。

議会報告会に参加いただいた皆様からのご意見(一部抜粋)

- ・議会内容の全体を一度に聞けるので良かった。今、何が議論されているのかが分かった。
- ・地元地域以外の市民の皆さんが日ごろ考えている意見等を聴衆できるよい機会だった。
- ・地方自治を議員にのみ任せるのではなく、市民一人一人が関心を持つことが大切だと思った。
- ・活発な意見と議員のたくみな、真摯な、前向きな答弁で、いい報告会であったと思う。
- ・議案の項目の羅列だけでなく、その背景は何なのか、分かり易くポイントを絞った方がよい。
- ・報告者は、市民に伝わりやすいように報告の仕方を工夫すること。

貴重なご意見ありがとうございました。

今回の議会報告会は初めての試みであり、皆様からのご意見にもありますように、反省する点多々ございます。議会報告会のあり方については、より分かりやすくなるよう見直しを行いながら取り組んでまいりますので、今後ともよろしくお願いいたします。

次回9月定例会の議会報告会開催日のお知らせ

10月31日(木)

午後7時から午後8時45分まで

今年2回目となる議会報告会開催日程が決まりました。
会場は調整中ですが、今回も市内3カ所にて開催予定です。
詳細は後日、広報ホームページ等にてご案内いたします。

